

松前江良地域

指定基準	講評
<p>イ．当該地域マリンビジョンが、地域のポテンシャルを活かすとともに個性ある計画となっていること。</p>	<p>松前江良地域は「漁業と観光、教育の連携による町の活性化」をキャッチフレーズに、松前観光の一部として江良地域の魅力を高めるとともに、教育振興も併せて行い次世代の担い手づくりも行う点に特徴があり、地域として価値あるビジョンとなっている。</p>
<p>ロ．当該地域マリンビジョンが、独創性、先駆性、広域性のいずれかが認められるとともに、他地域モデルとして見込み、北海道マリンビジョン21の具現化に資する計画となっていること。</p>	<p>ビジョンは地域にとって有益なものとなっているものの、現段階において他地域を先導するような顕著なモデル性は見受けられない。</p>
<p>ハ．当該地域マリンビジョンが、地域協議会の十分な議論・調整を踏まえた計画であること。また、地域マリンビジョン策定後であっても、適宜地域協議会において当該地域マリンビジョンの円滑な推進を図る計画となっていること。</p>	<p>多様な協議会参加者による十分な議論がなされた計画であると評価できる。地域マリンビジョン策定時には、ワークショップ手法により活発な議論を行ってきたほか、協議会の策定状況を記載したピラを作成して配付して地域の合意形成に工夫がなされているなど、ビジョンを推進していくための環境醸成もなされている。</p>
<p>ニ．当該地域マリンビジョンに位置付けられている拠点漁港が、北海道マリンビジョン21の趣旨に鑑み、計画において拠点漁港のいずれかに該当すること。</p>	<p>拠点漁港の江良漁港はモデル性が確保されている。水産物のストック機能を向上のための畜養施設整備が予定されており、地域マリンビジョンの取り組みを実現する一助と期待される。なお、基盤整備を行うには一定の時間を要することから、整備を待たずに出来ることからビジョンの取り組みを行い、将来的に基盤の効果が最大限発揮してビジョンが効果的に実現していくことを期待したい。</p>
<p>ホ．地域マリンビジョンの実現に向けた取り組み内容が各実行主体ごとに明確になっているほか、それらの取り組みが地域において継続的に行われる等、地域マリンビジョン及び取組主体の熟度が認められること。</p>	<p>特徴的な取り組みである教育振興に関わるものとしては、既に中学生の体験学習や海藻押葉講習会が開催されるなど、取り組みの一部は実行に移されており、地域として積極的に活動していると評価できる。</p> <p>今後は、江良地域の特色や独自性を発揮させるようなビジョンとなるようにフォローアップの際に計画内容の点検、見直しを行いつつ、ビジョンの実現のためにできるところから着実に実行されることを期待したい。</p>